



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー第2790地区 第8グループ

創立1957年3月23日

# 銚子ロータリークラブ会報

第3153号 2022年2月2日(水)発行

Rotary



例会場 銚子商工会館5階大会議室 (銚子市三軒町19-4)

TEL0479-23-0750 FAX0479-25-8789

Email d2790@choshi-rotary.club HP <https://www.choshi-rotary.club>

◇第65代会長 石毛 充 ◇副会長 高瀬幸雄 ◇幹事 須永清彦

## 今週のプログラム

「趣味と実益」 村田 等会員

## 前回例会報告 (1月19日)

点 鐘：石毛 充会長

ロータリーソング：我等の生業

四つのテスト唱和



ビジター紹介：銚子市長 越川 信一様  
(卓 話)

## 会長挨拶

皆さんこんにちは。先日、真夜中に津波警報が発令され驚いた方が多かったかと思えます。私も妻に「津波警報がでたよ」と起こされ「あれ？揺れたかなあ？」と思いつつ10年前の東日本大震災時の大津波のことが頭をよぎりました。海岸沿いの方々はさぞ緊張されたことでしょう。今回は日本から約8,000キロ離れた南太平洋での海底火山の噴火により、空気の圧力変化が海面変動を引き起こしたとされています。私たち人間はまだまだ小さな存在であり、自然界の大いなる現象によりこんなにも翻弄されてしまいます。

さて、新型コロナウイルス「オミクロン株」の感染が急拡大し、千葉県など4都県に「まん延防止等重点措置」が適用されるようです。

一昨年より、人と人とのリアルな繋がりに色々制約が生まれ、またリモートワークになった

分、新たな形で繋がっていけることを知る事ができました。やっぱり人と直接会うことは画面越しの場合と違って、お相手が今感じている感情が、一瞬にして肌から感じとれます。このコロナ禍を経験しなかったら、人に会えることの喜びをこのように感じ取ることはできなかったのではないかと思います。お互いを尊い存在だと感謝しましょう。こうして一緒に食事をしたり、会話したり、今会えるこの時間を大切にしていりましょう。

出逢いとは、人と人の中に起こるエネルギーの繋がりだと思えます。人間から発せられる「電磁波、波長、周波、念」といったものが相手のものと噛み合わされ、どれか一つが欠けてもその出逢い自体存在しなくなってしまうのかも知れません。

「偶然、必然」…どちらも複雑に混ざり合い、「出逢い、ご縁」が生まれるのだと思えます。今の時間を大切にしたいものです。

最後になりますが、この先しばらくはコロナウイルス感染者が増えると思われます。今後の例会開催は慎重に対応を考え、またメディアやマスコミの情報を冷静に受け止め、正しく恐れて参りたいと思えます。

まずは基本の「手洗い、うがい」を続けましょう。



2021-2022年度 シェカール・メータRI会長テーマ  
SERVE TO CHANGE LIVES  
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2790地区ガバナー 梶原 等 (千葉RC)  
地区スローガン Love Other Spirit  
～繋ごう次世代へ 夢ある未来に向けて～

製作◇広報・会報委員会 多部田恵子 廣瀬修一 大岩將道 宮内秀章◇

## 1/19 臨時理事会報告

- 1) 2月例会の件  
…承認 短縮例会とし、お弁当持ち帰りとする

## 幹事報告

1. MCRレポート12月
2. 富里RC事務局・例会場名称の変更のお知らせ
3. ローター学友とつながるせしめ開催のご案内
4. コロナ感染予防のための手洗い動画作成のご案内とご視聴のお願い
5. 米山研修旅行案内
6. 22-23年度補助金管理セミナー資料配信と送付について

…ガバナー事務所

7. 会長エレクトセミナーのご案内

…ガバナーエレクト事務所

8. 2021-22年度下期普通寄付金のごお願い
9. ハイライトよねやま262

…公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

10. 2021年度第2回理事会開催について

…千葉科学大学おうえん協議会

### 【例会変更】

佐原RC

2月10日(木)定款第7条第1節(d)により取消

## 会員の記念日

**お誕生日おめでとうございます!**



高橋宏資会員  
(1月16日)

結婚記念日 高橋 宏明会員(1月15日)

入会記念日 馬場 千誉会員(1月13日)

大岩 將道会員(1月16日)

**ニコニコBOX** なし



卓話者紹介  
宮内龍雄例会運営委員長

## 卓話

「洋上風力の推進！」

銚子市長 越川 信一様



昨年12月24日、銚子市沖に計画されている大規模洋上風力発電の事業者が決定しました。三菱商事と中部電力のグループなどからなる合同会社です。

発電に使用するエリアは、名洗の沖合1キロから10キロの海上、3950ヘクタールです。東京ドーム840個分の広さにあたります。この海域は沖合10キロでも水深20メートル程度の遠浅の海です。平均風速も7.5メートル以上の強い風が吹いており、土台を海底に固定する「着床式」の洋上風力発電に、非常に適した環境です。

風車は高さ250メートル、1.26万キロワット出力の風車を31基整備する計画です。全体の発電量は39万キロワットで、一般家庭約25万世帯分の電気量に相当します。原発の発電量が100万キロワットですので、その4割の発電量となります。

スケジュールは、各種手続きを経て3年後の2025年に着工。6年後の2028年9月に運転を開始し、20年以上にわたって発電を展開する計画です。

12月28日には、グループの中心企業である三菱商事エナジーソリューションズの岩崎芳博社長も銚子市役所を訪れ、共同で記者会見をさせていただきました。「地域に根差した企業市民として地域との協調・共生を実現する」ということを強く話されておりました。銚子市としても、総合商社としての豊富な知見、機動力を、銚子市のまちづくりに発揮いただくことを期待しています。

公募開始前の一昨年の法定協議会で銚子市としていくつかの要望をしました。

1点目は、洋上風力発電の誘致は、銚子創生、銚子活性化の重要なプロジェクトであり、第3セクターによる地域新電力会社、銚子電力と組



み合わせて、電力の地産地消を図りたいということ。

2点目は、水揚げ日本一の漁業のまちで行うプロジェクトであり、漁業との共生、共存共栄が絶対条件であること。

3点目は、洋上風力発電の誘致を地域振興、地域経済の活性化に結びつけること。

地元企業を活用していただくこと、メンテナンス関連産業の誘致、観光資源としての活用、交流人口の増加に対する期待です。

4点目は名洗港の活用。メンテナンス港湾としての活用。将来的には九十九里方面へ展開も想定されることから、基地港湾として考えてほしいということも訴えました。

5点目は文化財の保護で、文化財である屏風ヶ浦への配慮、景観との調和をお願いしたいということです。

洋上風力発電を、いかに、地域経済の活性化に結びつけていくかが勝負だと思っています。これまではやっかいものでもあった「銚子の風」が、利潤を生み出す地域資源に変身しました。日本のゼロカーボン時代を切り開く「風のまち・銚子」として、新たな産業活動、新たな経済活動を生み出していきたいと思えます。



## 米山功労者表彰



第3回功労者 上総 泰茂会員

### 【出席報告】

会員総数 39名 出席計算 37名  
出席 27名 欠席 10名  
出席率 72.97%

欠席者：淵岡君・五十嵐君・木曾君・村田君  
宮内(秀)君・佐藤君・常世田君  
吉原君・鈴木君・高橋宏明君

### 【M U】

1/29 補助金セミナー 石毛君

### 【ニコニコ】

ニコニコBOX	¥ 7,000	計	¥243,000
スモールコイン	¥ —	計	¥ 21,050
米山BOX	¥ 2,600	計	¥ 20,435
希望の風	¥ —	計	¥107,150

次週（2月9日）プログラム  
「地区奉仕プロジェクト委員会卓話」  
国際ロータリー第2790地区  
奉仕プロジェクト統括委員会  
委員長 猫田 岳治様(柏南RC)

お弁当：高浦（幕の内）

**2月は短縮例会・お弁当持ち帰りとなります。**

開会点鐘 12:30

卓話 12:40~

閉会点鐘 **13:10**

※例会終了後会場内でのお食事はご遠慮下さい。

※お弁当の手配がございますので欠席される場合は、火曜までに事務局 TEL23-0750へご連絡下さい。

【お詫び】

会報 第3152号 3頁「年男の抱負」泉英伸会員  
原稿の行き違いがあり掲載出来ませんでした。お詫  
び申し上げます。

改めて本紙にて掲載いたしますので、ご高覧下さい。

会報委員長 多部田 恵子

「年男の抱負」

泉 英伸会員



あけまして  
おめでとう  
ございます。  
今年、還暦  
を迎える年  
男の泉です。  
先ほど、同  
じく還暦を  
迎える会長  
と比べて若

いという有難いお話がありました。体の中身はボロボロで、表面だけ若作りでごまかしているにすぎません。

年男の抱負として何を話せばよいのか、1週間前に少し考えてみましたが中々まとまらず、今日午前中八日市場での調停の合間に何とか考えてみたことを年男の抱負として話したいと思えます。

まずは、還暦を迎え、いつ何があるかわからない、そんなに長くはないかもしれないこれからの人生でできるだけ後悔しないようにしたいと思いました。

やりたいことはやる、行きたいところには行くようにしたいです。考えるだけで、まあいいとか、何らかの理由を付けて実行しないということ無くしたいのです。また、時間を大切にせず無駄に時間を浪費しないように心がけたいです。今までの人生でたくさんあった後悔していることの一つとして、私は小学校から中学の頃、山が好きで、中学の授業中にみつからないようによく地図を眺め、世界や日本の山に憧れていました。そして、高校に行ったら登山部（山岳部）に入って山に行こうと決めていました。

ところが、私が行った倉敷の高校は、入試が3校選抜という方式で、山岳部があった倉敷清陵高校を志望したものの、合格者の中で同校志望者が定員を超えていたため、私は、山岳部のない倉敷南高校へ入学することとなりました。その後、山岳部が無いから仕方がないという言い訳をも

って、積極的に一人でも山に登ろうとか大学行ったら山に登るぞとか考えなくなりました（ロープウェイ駅から1～2時間程度の散策をする観光客に留まる）。

また、もっと色々なことを知りたい、知識を得たいという思いがあります。

私は、父方の祖父に高校1年の時に初めて会いました。夏休み期間中、倉敷から、以前住んでいた秋田や、祖父ら父方の親族が住んでいた青森県むつ市を經由して北海道へ2週間余り一人旅をしたときに、ほぼ寝たきりの（腰を起こすことはできた）祖父の部屋で初めて会話した際、壁3面の本棚一杯の本に囲まれて、もっと本を読みたい、時間が足りない、若いときにもっと本を読めばよかったと言っていた言葉に感銘し、今よりはずっと本を読んでいた時期がありました。現在、余り本を読んでいませんが、ネット時代に感謝して、もっと知らないことを知りたい・知識を掘り下げたいという思いは強いです。

今年の年賀状を書くにあたって、ここ数年の中には、印刷したものをそのまま出してしまった年もあったことを反省し、今年は交流のあった人に一筆書き加えたいと考えましたが、ただ書けばよいのではなく、その人の顔や出来事を思い出して、ご健康をお祈りしますというありきたりの言葉であっても、本当にそう願って書こうと考え、それを実行できました。もっと気持ちや想いを大切にしていこうとあらためて思いました。

(2022/1/13 例会卓話)

【私の一言】

島田 洋二郎会員



2017年、クラブ会長を務めさせて頂いた最終月の6月20日、長女に一卵性の男子の双子が誕生しました。それから早4年半、私自身は子供が二人とも女の子でしたので、比べるとやはり動きも激しく、今は自転車を乗り回しています。

コロナ禍でなかなか会うこともかかないませんが、毎日のようにLINEのテレビ電話で会話をすることが日課となっています。

七五三にも行けませんでしたので、銚子に来た時にはみんなで猿田神社にお参りに行きたいと思えます。

